

2020年11月27日

au じぶん銀行株式会社

JFA こころのプロジェクト au じぶん銀行「夢の教室」を開催

～元なでしこジャパン小林 弥生さんと au じぶん銀行社長 臼井が「先生」に！～

au じぶん銀行株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：臼井 朋貴、以下 au じぶん銀行）は、公益財団法人日本サッカー協会（本社：東京都文京区、会長：田嶋 幸三、以下 JFA）が行う社会貢献活動「JFA こころのプロジェクト」の協賛スポンサーとして、2020年10月30日に元なでしこジャパン小林 弥生さんを“夢先生”としてお迎えし、大阪市立味原小学校にて、au じぶん銀行「夢の教室」を開催しました。また、同日には au じぶん銀行社長の臼井が特別授業「お金の授業」を実施しました。



<元なでしこジャパン 小林 弥生さん>

JFA こころのプロジェクト（以下 本プロジェクト）は、JFA が子どもの心身の健全な成長に寄与することを目的に2006年2月に立ち上げたプロジェクトです。さまざまなトップアスリートが「夢先生」として小中学校を訪問し、「夢の教室」という授業を通して、「フェアプレー精神」や「夢を持つことの素晴らしさ」、「それに向かって努力することの大切さ」、「失敗や挫折に負けない心の強さ」を子どもたちに伝えます。au じぶん銀行は本プロジェクトの趣旨に賛同し、本年度より協賛を開始しました。

au じぶん銀行「夢の教室」は、今回が初開催であり、au じぶん銀行社長の臼井の母校である大阪市立味原小学校にてオンライン形式で行われました。

「夢の教室」とともに、「お金の授業」を実施した背景には、欧米に比べ日本では金融教育の馴染みが薄いことがあります。au じぶん銀行では、かねてより金融教育の普及に力を入れており、2020年9月に行った au じぶん銀行 SDG s 宣言では、大人に向けた内容だけではなく子どもに向けた金融教育を盛り込んでいます。



<オンライン授業の様子>

授業では、昔ばなしに金融の要素を盛り込み、子ども向け金融教育コンテンツとして作成した「auじぶん銀行劇場 金融昔ばなし」を教材としました。生徒たちに、「第2話：うさぎとかめ」を鑑賞してもらい、動画を通じて「働くこと、お金を稼ぐこと」「お金の循環」「いろいろなお金の払い方」などについて学んでもらいました。その後、動画のエピソードを交えながら「お金」にまつわる授業を展開。「なぜお金が生まれたのか」というお金の歴史や、お札のデザインの秘密にも触れた後、うさぎとかめの話のポイントである「人の生活を便利にしたり豊かにするとお金が稼げる」という内容にちなんで、生徒たちに“今困っていること”をあげてもらい、今より便利になることで“困っていることを解決する新しいサービス”を考えてもらいました。

授業の最後には、「みんなが授業を頑張ったから！」と生徒全員にプレゼントを贈ると約束。拍手で応える生徒たちの可愛らしい姿に、社長の臼井が目を細める一幕もありました。

「夢の教室」では、元なでしこジャパンの小林 弥生さんが、幼い頃からサッカーを始め、日本代表に選ばれるまでの道のりと、そこに至るまでの知られざるひたむきな努力について、オンラインで語ってくれました。また、「日本代表というのは、代表に選ばれなかった仲間の気持ちまでを背負って戦うということ。自分が日本代表に選ばれたときは、仲間の気持ちと一緒にフィールドに立っていた。2011年なでしこジャパンがワールドカップで優勝したとき、自分は日本代表ではなかったけれど、日本代表の仲間が私の気持ちを背負って戦ってくれたから、心から優勝を喜べた。嬉しかった。」と感動的なコメントとともに、チームプレーの大切さについても教えてくれました。

授業の最後には、生徒たちの「将来の夢」を語ってもらい、一人一人に「今出来ることを見つけて、夢を叶える努力をしていこう」と語りかけていました。



＜大阪市立味原小学校の生徒のみなさんと、モニター内に元なでしこジャパンの小林 弥生さん＞

■ au じぶん銀行劇場 金融昔ばなしとは

子ども向け金融教育を目的に、子どもたちに馴染みのある昔ばなしに、金融の要素を盛り込んで作成したオリジナル金融教育コンテンツです。自宅学習をはじめ、場所を選ばず学習可能な動画形式としており、au じぶん銀行公式 YouTube ページで公開していますので、どなたでも無料でご覧いただけます。

au じぶん銀行は、2019 年度から子ども虐待防止を訴えるオレンジリボン運動に賛同するなど、青少年の育成に取り組んでいます。2020 年 9 月に行った SDGs 宣言の中では、「子どもたちの未来を創る」として、重点課題の 1 つに「青少年の育成」を掲げました。JFA 心のプロジェクト「夢の教室」の支援をするとともに、金融機関として、未来の大人である子どもたちに向けた金融教育の推進にも取り組むことで、子どもたちの健やかな未来を創ることに貢献していきます。

au フィナンシャルグループの au じぶん銀行は、『じぶんのいる場所が、行く場所が、ぜんぶ銀行になる。そういうスマホの自由さ、便利さを銀行にも。』という思いを込めて「銀行を連れて、生きていこう。」というブランドメッセージを掲げるとともに、社会の持続的な成長に貢献する会社を目指し、社会貢献活動にも取り組んでいます。

以上